

大地震が発生したらまず自分の身を守る  
揺れが収まったら真っ先に火の始末で火災防止

2017年5月10日発行  
柳谷戸支隊 情報・広報班



自主防災隊の活動目的は、災害から全隊員の  
☆いのちを守る ☆生活を守る ☆財産を守る  
そのためには全員の協力と事前の準備が何より大切である。

《あなたの防災力＝近所の防災力＝小川の防災力》

政府は先日「全国地震動予測地図」の2017年版を公表しました (<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>)。これで調べると今後30年間に震度6弱以上（建物が倒壊し始める）が発生する確率 [注] は小川自治会全域の3/4で（柳谷戸支隊内は全域で）26%以上と予測されています。東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日午後2時46分発生）から6年が過ぎましたが、町田市は震度5弱でした。あのときあなたはどこに居ましたか、怪我はありませんでしたか、記憶は鮮明に残っていますか。グラッときたらまずは我が身の安全を確保し、つぎに火の始末を済ませて6年前を思い出してください。  
[注]：0.1～3%＝やや高い、3%以上＝高い（3%以上、6%以上、26%以上にランク分けして評価）

小川自主防災隊は先日の責任者全体会議で今年度の役員、活動計画などが承認され5年目の活動に入りました。皆様のご意見・ご要望などをお聞きしながら非常時に備えて、より実践的な準備活動をしたと考えていますので、宜しくご協力をお願いします。

1. 2017年度 柳谷戸支隊の役員体制 ( )内は自治会の(支部一班)を示す

代表支隊長	小城 捷信 (6-3)	副代表支隊長	寺西 孝郎 (生活支援班兼務) (9-2)		
	情報・広報班	避難・誘導班	救出・救護班	防火・消火班	生活支援班
支隊長	半田 榮 (9-6)	定成 誠一郎 (9-4)	野中 章行 (5-6)	池上 新平 (5-4)	寺西 孝郎 (9-2)
班長	新井 則康 (9-4)	横田 芳信 (9-4)	小笠原 光子 (5-1)	横田 浩 (9-4)	岩本 光代 (9-8)
	斎藤 君男 (6-1)		西嶋 美津子 (9-8)	千田 逸人 (9-4)	宇佐美 智子 (9-4)
活動隊員	17名	17名	17名	14名	27名

支隊長6名、班長9名、活動隊員92名 活動隊員総数計107名

\*支隊長、班長を複数選任しているのは大地震に際して被災者になるケースもあり、また不在の場合など非常時に参加できないことなどを考慮しています

2. 2017年度柳谷戸支隊の活動予定

- ①第1回支隊訓練 7月 2日 「支隊だより」にて案内
- ②防災機材、備品確認 7月 2日 柳谷戸公園の防災倉庫
- ④『無事です』の旗出し訓練 10月29日 詳細後日お知らせ
- ⑤小川自主防災総合訓練 10月29日 詳細後日お知らせ
- ⑥支隊だよりの発行 活動状況のお知らせや自助の支援の情報など
- ⑦支隊長・班長会議 年間8回開催

以上